

意見交換会報告書

平成30年12月19日

尾張旭市議会議長 殿

委員名（議員名） みとべ 茂樹

意見交換会実施要綱第10条の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	平成30年10月24日（水） 午後6時45分から午後8時15分まで
開催場所	瑞鳳公民館 第1集会室
出席議員	川村つよし、若杉たかし、大島もえ、牧野一吉、 片渕卓三、花井守行、みとべ茂樹、丸山幸子、 にわなおこ、榎原利宏、芦原美佳子
参加人数	11人
団体名	瑞鳳連合自治会
テーマ	1 災害時の学校施設利活用について 2 マンホールトイレの運用方法の現況 3 防犯カメラ設置の拡大 4 瑞鳳校区内の生活道路・ゾーン30
主な意見 ・提言等	別紙のとおり

瑞鳳連合自治会と市議会との意見交換会

【報告】

報告 みとべ茂樹

瑞鳳連合自治会と市議会との意見 交換会次第

・ 開催挨拶	副議長	みとべ茂樹
・ 市議会挨拶	議長	森 和実
・ 連合自治会挨拶	会長	伊藤 克彦
・ 参加者の紹介連合自治会		みとべ茂樹
・ 会の進行などについての説明	会長	伊藤 克彦
・ テーマについての説明		担当議員
・ テーマにおいて回答できる点		全員
・ 意見交換		会長
・ 総括		伊藤 克彦
・ アンケートのお願い		
・ 閉会の挨拶	副議長	みとべ茂樹

2018年10月24日（水）定刻より前に参加者が揃い、18:45から20:15 瑞鳳公民館において、意見交換会が、上記の次第に沿って開催された。当日は司会・進行コーディネーターとして副議長のみとべ茂樹が担当した。

当日は、あらかじめ自治会からの課題に対し、議会側が現状の行政のあり方を調査し、これを基に意見交換を行う形とした。表記などは当日のパワーポイントをそのままコピーしているので、了として頂きたい。

なお、□内は以下となります

連合自治会 連合自治会のご意見

議 会 議会が調査した事、及び議員の意見

行 政 意見交換会後、行政に確認した事項

なお、当日の参加者は最終頁に記載しています

災害時の学校施設利活用について

・自治会

1:どの範囲までの使用が許容されているのか?

2:事前準備(協議)はどのように取り組んでいけばよいのか?

3:そもそも学校の力ぎについて

・現状

- 1 「授業の再開」「教室の安全性」「個人情報の保護」などの視点により、事前に開放する教室の優先順位を決める
- 2 各校で事情が違うので、学校ごとに事前に調整し協議
- 3 市役所から市避難所配備要員が来校し解説

連合自治会

▼市は、各校区によって対応を考えているが、学校によって事情は違わないと思う（共通している点が多くある）。教育行政課は学校状況を管理するのが仕事。概ね共通しているはず。教育行政課と災害対策室とが話し合われているか心配（対応を各校に委ねることで市としての統一性、共通項がなくなる）。市教委で決めていかないと、校長判断では難しいはず。そこから前進がない印象である。災害対策室は、少人数で真摯に対応くださっており、要望しにくい環境ではあるが、大切な案件と思うのでよろしくお願いします。

▼市の避難所マニュアルが示されて、校区で検討に入っている段階。体育館までの施設活用は想定されているが、災害規模にもよるが、マニュアルには心身、性別、老若男女、全市民を対象に体育館のみでのケアは難しいと想定する。避難所運営計画を作成する上で必要となるため、できるだけ、示していただけると助かる。対応できる・できないは分からぬが、できる事はできるだけ準備して、その中でできることをしていきたい。学校との打ち合わせも必要と思うが、それも詰めていきたい。

議会

▼避難所運営マニュアルは国、県、市と降りてきている。それがさらに校区に降りてきている。各種の事項に配慮するためには、具体的に使用可能なスペースの確保が必要であり、そのための地区事情の把握が必要となる。

連合自治会

▼学校の施設に関しても「担当者と調整を」としか記されていない。ご担当の先生の判断にも負担がかかるのではと心配しているし、先生方もローテーションがある。市としての姿勢にも問題がある。鍵の保有についても自主防災組織（連合自治会）に預けることを要望したい。

議会

▼発災後のタイムスケジュール手順が明確になっていないので、ここをより詳細に取り決めていくことが肝要である。

マンホールトイレの運用方法と現況

- 自治会
- 1:既設自治会の現況について
- 2:運用方法について
- 現状
- 1 マンホールトイレ設置位置及び便座等の保管場所については、各学校及び各自主防災組織と協議予定
- 2 運用については、自主防災組織を中心とする避難所運営委員会が、避難所運営マニュアル等を用いる

連合自治会

▼熊本地震のトイレテントは簡単にたてられ、小さく収納できる。便座は同じでも、枠組みがかさ張り、重たい。便座の収納のみで、簡易で良いと思うのだが。尾張旭市のものは、重たいし、組み立てるのにとても大変。なぜこれなのか。トイレテントでは不具合があるのか。収納が大変というのをよく聞くので。なぜこれを選択したのか?など大きさに対する意見、保管倉庫に対する意見が多く出た。

議 会

▼他の簡易トイレや仮設トイレも併用して、一時的にしのいでいただきたい。
保管倉庫などについては同調する意見も多く、今後の課題として行きたい。

行 政

▼現行のモノとした理由
①夜間の利用時において、テントでは内部が照明により影などとなり外からわかるなどを考慮
②屋根に傾斜をつけることにより、雨・雪などに対応できるものとした
③比較的どっしり感(耐用性)を出し、安心感を持たせたい

防犯カメラ設置の拡大

- 自治会
 - 1:市内の設置状況について
 - 2:補助制度の今後
 - 現状
 - 1:市が把握している台数は161台
 - 市補助事業設置された台数は12台
(大塚町自治会2台含む)
- ①2:個人住居地などへは現在は考えていない。

連合自治会

- ▼犯罪の抑止策としては様々あるが、公園での、とりわけ幼児へのいたずら等については防いでいかなければならぬ。その中で防犯カメラは有意義である
- ▼防犯に対して本市の施策については不備を感じる

議 会

- ▼防犯灯などについてのご意見・電気料金に対する不備については持ち帰りたい。今後の議会において、防犯、防災に対する皆さんのご意見を反映させて質問を行って、行政との検討を深めたい。

瑞鳳校区内の生活道路・ゾーン30

- ・自治会
- ・1:設定していくときの留意点
- ・2:実現性と導入地区の状況

- ・現状
- ・1:目的：生活道路における歩行者等の安全な通行を確保する。
- ・抜け道対策（ゾーンの入口、路面標示、標識）
- ・実施方法：最高速度30km/hの速度規制を面的に規制。
 - ・（参考）一般的な速度規制は個々の道路（路線）ごとに基本は60km/h
- ・実施主体：警察（愛知県公安委員会）
- ・効果：通学路が含まれる場合、通学路の安全対策上も有効。
- ・《手法・手順》
 - ・A：地元 → 警察／
 - ・必要性考慮の上、地元連合自治会+学校PTA等の連携
 - ・→ 愛知県警へ要望（併せて市へも要望）
 - ・B：警察 → 地元説明／
 - ・愛知県公安委員会による決定一守山警察署より地元へ説明

連合自治会

▼人身交通事故が市内において三郷地区と同数であることは、その地理上の特徴から言って校区内の生活道路が抜け道となっており、稲葉町の工場誘致もあることから、さらなる抜け道が想定できるため、この手法など検討いただければと課題設定した。

議会

▼他地域の設定は、平成28年度、ゾーン30にどれだけの効果があるのか統計が未だ分析できていない。今後も調べていく。生活道路であるため、地域に暮らす方々のご了承が必要となる。

連合自治会 伊藤会長 総括

※学校設備にまつわる状況や情報が地域に降りていないことが本日の本質的な課題であるとも考えられる。防災・防犯に対しての施策がより地域の課題に真摯に向き合うことが必要と考えられた。

※瑞鳳校区は3,000世帯のうち、2,000世帯、65%の加入率であり、昨年度は21軒の新規加入となり増加することができ、このことは今後も継続していき、安全あんしんなまちづくりに取り組んでいきたい。

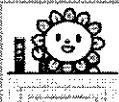
議会 みとべ副議長 総括

※防災・防犯は、市民の皆さん及び自治会にとって最も身近な課題であり、いくつもの問題が山積しています。が、事が起こるまでは無関心を装う傾向も強い。しかし『安全あんしんな故郷』を次世代に残すためにもこのことは議会として、議員として、継続的に取り上げ、地域の意見を吸収するとともに、防災士など専門的知識を有する身近な人からの話を聞くなど、より積極的な取り組みが必要となっています。市としてもこれらの課題に全局的に取り組み、改善すべきは改善していくことが急務であります。以上のことがわかり、今回の瑞鳳連合自治会との意見交換は相互に確認でき共通認識を持てたことは、有意義であり、今後に活かしていきたい

瑞鳳連合自治会の参加者

会長 伊藤克彦
・ 加藤肇
・ 戸原弘二
・ 田中章夫
・ 永田敦子
・ 田北美山樹
・ 山口美枝
・ 平林明美
・ 坂本隆代

齊場和志
久徳示子
山崎晴弘(東山町)欠
甲斐裕章(庄南町)代理
早瀬弘記(大塚町)
安藤啓介(吉岡町)
大野五男(西山町)



今日の参加議員



議長 森和実



川村つよし



若杉たかし



大島もえ



牧野一吉



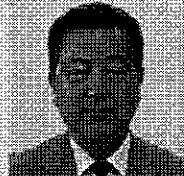
片瀬卓三



花井守行



丸山幸子



副議長みとべ茂樹



にわなおこ



黒原利宏



芦原美佳子